

入社おめでとうございます！
JR四国労組は皆さんを歓迎します！
ともに頑張りましょう！

職場対話行動2025を開催

JR四国労組は、4月14日（月）の高知支部を皮切りに「職場対話行動2025」を各地区において順次開催した。集会には、支部執行部に加え、本部からも大谷執行委員長をはじめ担当役員等が出席。2025春闘の結果等について本部より説明を行った後、参加した組合員から発言を受けた。集会で出された課題等の意見は集約・精査し、今後の団体交渉や経営協議会等を通じて引き続き反映させていく。



2025春闘の受け止めや職場課題について組合員の生の声を聞く（本社支部）

集会は、2025春闘交渉の結果や経営協議会で議論がなされた「2025年度事業計画」「効率化に関する施策」について本部より報告するとともに、職場における組合員の生の声を聞くことを目的に開催している。集会に参加した各組合員からは、今次春闘交渉におけるベア獲得、定期昇給完全実施及び各種手当等の改善を含め喜びの声が挙がるとともに、物価高が生活を苦しめている点や決算動向などを踏まえ、夏季手当に對して期待する意見が出た。加えて昨今の要員不足に関する課題、より柔軟な働き方を求める意見などあわせて、持続的な組合活動のあり方に関する意見が寄せられた。本部はこれに對し、昨今の賃金改善の流れを継続させつつ、「ユニオンビジョン2023」の目指す働き方の実現に向けて取り組む方向性を改めて示した。

職場対話行動は、組合員にJR四国労組運動を周知し、意思統一を図るうえでも重要な活動と位置づけ、今後も継続して取り組んでいく。各地での集会開催日程は以下の通り。

▽高知支部
4月14日
【東予・南予・中予】
4月16日、18日

▽愛媛支部
4月16日、18日

▽本社支部
4月25日

▽徳島支部
5月12日

▽香川支部【多度津】
5月14日

▽香川支部【高松】
5月15日、21日

▽自動車支部
5月15日、21日

▽徳島分会… 5月20日
高松分会… 6月17日
高知分会… 6月27日

2025春季生活闘争 JR四国グループ労組妥結状況

※各グループ単組が発行するニュースについては、「JR四国労組」ホームページ内「グループ労組業務情報」を参照。

- JR四国ホテルズユニオン【3月7日妥結】
 - ・定期昇給の実施
 - ・ベア3,500円
(エキスパート社員は3,000円、パートナー社員は1,750円)
 - ・年間休日数増、繁忙期手当新設、通勤手当見直し、深夜勤務手当改善、年度末一時金の支給 等
- ジェイアール四国メンテナンス労組【3月21日妥結】
 - ・定期昇給の実施
 - ・ベア5%+1,000円
(指定研修社員は2,000円、嘱託社員は5.5%)
 - ・契約社員及びパート社員の契約基本賃金等の改定
 - ・雇用形態変更時の基準内賃金改定額の見直し、通勤手当の改定
- 四万十ユニオン【3月22日妥結】
 - ・個別の賃金改定書に準じた基本給の改善
 - ・時給者等の年末年始の時給額増額
- JR四国ステーション開発労組【4月24日妥結】
 - ・定期昇給の実施
 - ・ベア2,500円
 - ・社員割引制度
 - ・職務手当の増額、通勤手当の改正、本社等の時差出勤の導入
- 四国KIOSK労組【4月18日妥結】
 - ・定期昇給の実施
 - ・ベア5,500円

第8回本部執行委員会開催

4月11日（金）本部1階会議室にて第8回本部執行委員会を開催した。経過と議事は以下のとおり。

【経過報告】
（組織）
・組織の強化・拡大
（経営協議会）



- ・（JR四国）事業計画、営業施策に関する付議について
 - ・（ジェイアール四国バス）事業計画
 - ・（業務）高松駅8・9番ホーム天井材一部落下について（団交）
 - ・2025春期生活闘争（新入社員）
 - ・新規採用者加入行動（財政）
 - ・第1回組織財政専門委員会
 - ・（JR連合）男女平等参画推進委員会男女平等参画を推進するJR連合トップメッセージ
 - ・グループ労組連絡会幹事会
 - ・組織財政検討委員会
 - ・JR連合ビジョン推進委員会
 - ・JR北労組における組織支援行動
- （その他）
・新年度を迎えるにあたっての執行委員会声明
- 【議事】
①参議院議員選挙及び市議会議員選挙における推薦候補者の承認について 36
②新賃金、諸制度改善、協定の承認について 36
③第44回定期大会
④「第3回ドッジビー大会」の開催について
⑤支部対抗ソフトボール大会の開催について
⑥JR連合青年・女性委員会「第29回ユースラリー」の開催について
⑦ユニオンスクール「特設コース」（管理者セミナー）の開催について
⑧「四国の新幹線の『早期整備』を求める署名活動」の進捗について
⑨当面するスケジュールについて
⑩その他

鉄道局



JR産業が抱える諸課題解決に向け鉄道局に要請

国土交通省への要請行動を実施

JR連合は、4月21日（月）、交通重点政策2025-2026に基づき国土交通省鉄道局への要請行動及びJR連合産業政策委員と鉄道局各課・室の実務担当者との意見交換を実施し、JR四国労組からは和田政策部長が出席した。冒頭、意見交換では、冒頭、

JR連合を代表して上村産業政策委員長から「二島・貨物会社の経営課題、ローカル線の取り扱いや災害・獣害対応など課題は山積。業界団体がないJRにおいて、全JRを代表することができないのはJR連合だけであり、改めて課題解決に向けて前向きな議論を要請する」と述べた。要望書を受け取った鉄道局三島総務課企画室長は、鉄道を取り巻く諸課題について所感を述べる。とともに、「人材確保が大きな課題。鉄道局としても危機感を持っており、省力化に資する施策も推進するとともに、人手の確保に向けて諸施策を推進していく」と述べた。

その後、JR連合石川産業政策局長（JR四国労組より派遣）をはじめ、出席者より様々な現場実態を踏まえて意見し、「高速鉄道・新幹線ネットワークの

自動車局

4月16日（水）にはJR連合自動車連絡会が国土交通省自動車局に對する要請行動と意見交換を実施。JR四国労組からは自動車支部の岩本委員長、仲田書記長が出席した。冒頭、JR連合自動車連絡会を代表して友



安心して働き続けられる環境整備に向け要請行動を実施

家庭用常備薬等の販売のご案内 JR四国労組組合員限定

コードを読み取りお申込みください。【掲載例（ ）は定価】

爽AL目薬
430円 (2,178円)

新プレコールS顆粒
590円 (2,420円)

・6月末までの限定販売です
・QRコードよりアクセスのうえ、ID「jrslu」パスワード（JR四国ホームページと同じ）を入力の上、お買い求め下さい。

が安心して働き続けることができるように、労働条件を構築し、産業がより魅力的な産業として持続的に発展することを目指し、政策課題の解決前進に向けJRバス各社で働く2千人の仲間が取り組んでいる。バス産業は安全対策の強化が求められる一方、最も重視されるべきバス運転者の労働条件、労働環境は全産業平均に比べ低位にあり、人材不足が深刻化している。路線の縮小や撤退など地域公共交通にも悪影響が生じないよう、課題解決に向け早急な対応が必要」と要請。その後、出席した各幹事より、「キャリアシユレス決済のランニングコストに對する補助」「高速乗合バスに対するために対策の見直しなどが必須である旨を強く訴えた。

JR四国労組青年女性会議 第33回定期委員会の開催について

- 1 日時 2025年7月19日(土)14時より
- 2 場所 ホテルアネシス瀬戸大橋
- 3 議題
(1) 2024年度経過報告
(2) 2025年度活動方針(案)
(3) その他